

# BIG BEN

- p1 「ダーズリンー番茶」セミナー
- p2 写真探訪：グリニッチのネルソン像
- p3 領事便り：重国籍の方の日本入国
- p4 7月以降のクラブの活動
- p5 短信：ジャパンハウス展 他
- p6 英国はロックダウン完全解除延期
- p7 エッセー：Keep Calm の危機管理
- p7 メイデンヘッド GC でチャリティー・イベント
- p8 理事の交代 他

オンラインセミナー

## ダーズリンー番茶とおいしい紅茶の淹れ方

日本クラブはロックダウンの影響でオンラインによる各種セミナーを開催しているが、6月9日（水）には東インド会社（The East India Company）と提携して、ダーズリンー番茶とおいしい紅茶の淹れ方のオンラインセミナーを開催した。参加者は60人だった。

### <一番茶とは>

日本人の間でも人気が高いダーズリンーティーだが、インドでも比較的山の高いところで栽培されている。その一番茶（First Flush）は特に貴重な紅茶だ。3月から5月にかけて新芽が出たところに摘茶する。二番茶は5月から6月、そして秋摘みは10月から11月になる。東インド会社では他社と違って一芯一葉という新芽の先の部分の葉が1枚のところしか摘まない。年1回のみなので、かなり貴重な紅茶だ。いつ摘むか、どう発酵させるかはティーマスターの腕の見せ所だそう。

一番茶の素晴らしさは花の香りのするアロマをまず鼻でかぎ、次にひとなめするようにして口内に含んでパレットに広げ、



西山裕子講師



ティーマスターのラリス氏

そして暖かい香りをのど越しに楽しむことが出来ることだ。このダーズリンーの一番茶は東インド会社の特製でお勧め品だ。



セミナーは東インド会社のブランドアドバイザーの西山裕子さんが講師を務め、同社のティーマスター・ラリス（Larith）氏の適切なアドバイスで、同社の歴史、お茶全般についての懇切な説明も含めて約1時間があったという間に過ぎた。

### <おいしい紅茶の淹れ方>

お茶には紅茶、緑茶、白茶、ウーロン茶などの種類があるが、紅茶（Black Tea）は発酵されており、その味も生産地、発酵方法等で微妙に違う。

一般的に言って紅茶は95度のお湯で3～4分ポット内で蒸らし、緑茶は80度で1～2分、白茶は80度で5～6分というのがおいしい紅茶の淹れ方だが、これはあくまでも目安であって、科学実験ではないので温度計や時計をいつも用意しておくわけにはいかず、後は慣れと経験に頼るしかない。

（2面へ続く）

●おいしい紅茶の淹れ方の手順とヒントとしては：

1. ポットとカップはあらかじめ湯通しし温めておく。
2. 人数分の茶葉をポットに入れる。  
※ 一人分の茶葉は 2.5 ~ 3g (細かい葉はティースプーン中盛り 1 杯、大きな葉は大盛り 1 杯が目安)
3. 沸騰した熱湯を少しおいてから注いでフタをする。  
※ 水は空気 (酸素) をたくさん含んだ泡立ちの良い新鮮な水が良い (水道水でも充分)。1 杯分は湯量 180 ~ 200ml が目安
4. 時間をはかり茶葉をしっかり蒸らす。  
※ 蒸らし時間は細かい葉で 2 分半から 3 分、大きな葉で 3 ~ 3 分半が目安
5. ポットの中をスプーンでひとかきして、茶こしでこしながらお茶の濃さが均一になる様カップに注ぎ分ける。  
※ 「ゴールデン・ドロップ」と呼ばれる最後の一滴まで注ぐ

尚、セミナーで実践したダージリンの一番茶のデモンストレーションでは、お湯の温度 80 度、お湯の分量

210ml、茶葉分量 2.5g、蒸らす分数 4 分だった。

<ダージリン一番茶とのフード・ペアリング>

午後のひと時のお茶にはケーキやフルーツが付きものだが、東インド会社では、ダージリン一番茶に合う食べ物として次のようなものを挙げている。

- ・新鮮なフルーツ (イチゴ、リンゴ、アプリコット、ブドウ等)
- ・マカロン菓子
- ・繊細な味のペイストリー
- ・レモン・ショートブレッド / レモン・チーズケーキ
- ・ゴートチーズなど軽いクリーミーなチーズ
- ・グリルした魚やサーモン
- ・スモーク・サーモン

The East India Company:

7-8 Conduit Street, London W1S 2XF

[www.theeastindiacompany.com](http://www.theeastindiacompany.com)

※日本クラブ会員証を提示すると10%の割引になる特典があります。

写真探訪 Around London

【Greenwich】

ロンドン中心部トラファルガー広場の真ん中に聳え立つネルソン提督の像は有名だが、あまり知られていないが、グリニッチにも立派なネルソン像がある。テムズ川のほとりにあるバブ「トラファルガー・タバーン」の前に本人よりやや大きめのサイズで作られた像がある。トラファルガー海戦の 200 周年を記念してグリニッチ在住の彫刻家レズリー・ポバー (Lesley Pover) さんが 2005 年に制作したもので、ネルソンは旧海軍学校を背景にテムズ川を眺める格好で立っている。ポバーさんはグリニッチにある海事博物館の特別許可を得て、ネルソン提督のライフマスク (生きている時の面型) に沿って制作したので、顔は正確に表現されていると言われている。トラファルガー広場にあるネルソン像は約 50 メートルの高さにあり、顔はよく見えないが、このグリニッチにあるネルソン像は地上に立っており、顔もはっきり見えて興味深い。(文・写真：加藤節雄)





## 日本旅券をお持ちでない 重国籍者の方の入国について

時節柄、日本への渡航を検討されている方もいらっしゃるかと思います。日本国籍と英国籍をお持ちのお子様へ日本へ渡航するにあたり、親権者の方から当館に対し、子が英国旅券のみを所持しているが、問題なく日本に渡航できますか、というお問い合わせをいただく機会がこのところ増えています。

以前は、英国旅券所持者が短期滞在目的で渡日する場合、当館で査証を取得することなく本邦への入国が認められていましたが、2020年3月以降は、本邦における新型コロナウイルス感染拡大防止のため、英国旅券所持者についても査証の取得が必要となりました。

他方で、英国旅券により当館に査証を申請されたとしても、日本国籍をお持ちの方に対しては査証を発給することはできないため、日英の重国籍の方で英国旅券のみを所持している方に対しては、日本旅券を取得の上、渡航していただくようご案内しています。

旅券の申請にあたり、必要となる書類は下記のとおりです。

- (1) 一般旅券発給申請書 1 通
- (2) 戸籍謄（抄）本  
（6 カ月以内に発行されたもの） 1 通
- (3) 6 カ月以内に撮影した写真 1 葉
- (4) 現在所持している日本旅券  
（有効期限切れの旅券をお持ちの場合）
- (5) 英国滞在許可を確認できるもの
- (6) 非ヘボン式ローマ字表記又は別名・旧姓併記を希望の場合、その綴りがわかる公文書

- (7) これまでに Registered Traveller 制度を利用したことがある方は、Border Force からの登録完了（更新完了）通知メール

特に、戸籍謄（抄）本は当館では入手することができず、本邦に在住のご親族やご友人が代理となります。本邦所在の本籍地役場から入手していただく必要があります。あるいは、本籍地によっては海外からの申請を認めている役場もありますので、ご自身にてご確認ください。

なお、重国籍をお持ちの方は、期限内にどちらかの国籍を選択していただく必要があります。当館ホームページにご案内しておりますので、ご確認ください。

[https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/index\\_000054.html](https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/index_000054.html)

日本国籍をお持ちの場合には、日本旅券が手元があれば、急遽日本へ渡航する必要が生じても安心ですので、現時点で特に本邦渡航の予定がない場合であっても、日本旅券を取得しておかれることをお勧めします。備えあれば憂いなしです。



## 延びた正常化への行程表 日本クラブの活動復帰は夏以降か!?

ロックダウン解除行程表の最終段階ステップ4が1か月の延期になり、日本クラブの活動も影響を受けている。完全解除を期して実際の活動を目指していたが、もうしばらくオンラインでの活動を余儀なくされそうである。

### <会員向けセミナー、イベント>

昨年3月のロックダウン以来、日本クラブの活動はオンラインによることが多くなった。すでにオンラインイベントは定着した感があり、それなりに人気がある。クラブサロンでのセミナーを企画している会員サービス委員会では、引き続き文化教養、耳より情報、セミナーと連動した割引など会員向け特典、会員間交流、プロとのコミュニケーション等を目指したセミナーの開催を企画しているが、これからもオンラインによる活動が増える傾向にある。

また、毎年会員のための屋外イベントを企画・実行している日英交流促進委員会のイベントは今年前半は実行出来ずにいたが、後半は何とかと期待していたが、1か月の解除延期で思うようにいきそうもない。

そんな中でも10月3日のクリサンシマムカップ・ゴルフ大会、10月10日のハマースミス公園日本庭園の清掃作業等は今のところ実施の予定である。

毎年実施されており会員に人気のある坂次健司さんによるシティ散策ツアーは試験的に8月上旬にシティ中央部を実施して、これがうまく行けば、中央に続き、東西南北ツアーを9月～10月で実施することが検討されている。グリニッチ天文台ツアー、大英博物館ツアーも今のところ安全が確認された時点で再開される予定だ。



日本庭園清掃作業 (2019年)

また、ワイナリー見学、ビール工場見学、ナローボート乗船体験等のバスツアーも検討されているが、バスという密室の中に大勢の人が乗車することになり、特別の注意が必要となるので、かなりハードルは高そうである。



ビール工場見学 (2014年)

### <クラブ主催の教室>

英語教室はロックダウン中からオンライン講座で開催を続けているが、状況が整えば9月から実際のクラスルームで授業を開催する予定。フランス語講座もその時に再開される予定である。

ゴルフアカデミーは5月17日のステップ3への移行に伴い屋外30人ルールが適用されたため、6月5日より第114回目のレッスンが1クラス6名でスタートした。会場も今回からUxbridgeのHayesにあるStockley Park Golf Club (UB11 1AQ)に変更となった。

### <クラブサロン>

現在クラブサロンは屋内6人ルール規制を適用してC会議室のみの貸し出しをしているが、7月19日以降、ロックダウンが解除された場合にはB会議室も貸し出しを再開する予定である。

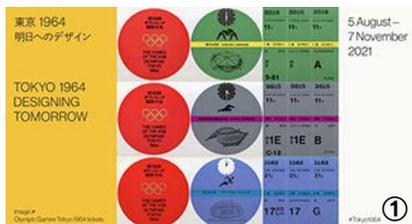
今までクラブサロンを使っていた会員主催による講座やセミナーは、ほとんどがオンラインで行われているが、ロックダウンが完全解除になった際には徐々にクラブサロンでの開催に戻るものと思われる。

\* \* \* \*

日本クラブ理事会、各委員会では事務局と連携して会員の皆様のお役に立つように、新型コロナウイルスの最新情報をもとにいろいろな対策や企画を立てています。セミナーやイベント、教室や講座の最新情報は、日本クラブからの「お知らせメール」で配信されます。まだメールアドレスを登録されていない会員の方は登録されるようお願いします。(メールアドレスの登録方法はP8参照)

# 短 信

COMMUNITY PLAZA



## ✎ ジャパンハウス 東京 1964 明日へのデザイン展

東京でオリンピックが開かれた1964年からすでに57年になるが、当時のデザイナー、建築家たちは明日へのデザインとして新鮮で力強いデザインを発表した。この展覧会では亀倉雄策のオリンピックシンボルデザイン、丹下健三の代々木国立体育館、その他ゲームに携わった人たちのユニホーム、メダル、入場券、表彰式アシスタントの着物等数々のデザインを、展示している。オリンピックファンには見逃せない。(写真①)

- Tokyo 1964 Designing Tomorrow  
8月5日(木)～11月7日(日)  
入場無料
- 🚶 Japan House London  
High Street Kensington  
[www.japanhouselondon.uk](http://www.japanhouselondon.uk)

## ✎ 大英博物館「皇帝ネロ展」

西暦1世紀のローマ帝国の皇帝ネロ(AD37-68)は残酷、放蕩、狂気のシンボルとしてあまり評判は良くないが、この展覧会では16歳でローマ帝国の皇帝となり30歳で自殺するまでの、彼の統治方法、ローマ大火における救済策、敵との確執、また、英国におけるプーティカの反乱、実母や最初の妻の処刑といった面も含め、ネロの台頭から没落まで豊富な歴史的資料や200点に上る展示品を駆使してネロの実像に迫る。(写真②)

- Nero - The Man behind the Myth  
10月24日(日)まで  
入場料: 大人£20  
※要予約、入場は時間制  
British Museum  
[www.britishmuseum.org](http://www.britishmuseum.org)

## ✎ Battersea Park Affordable Art Fair

現代美術を扱う画廊が集まり、絵画、彫刻、版画、陶器などを展示即売するアートフェアが1年ぶりにテムズ川南岸のバタシー公園の大マーキーで開催される。作品の価格は£100から£6,000のレンジで、誰でも気軽に購入できる価格帯に設定されている。日本人作家の版画を主に扱っているロンドンの「版画店」(Stand C2)も出展している。(写真③) 大津一幸作品

- Affordable Art Fair Battersea Park  
7月8日(木)～11日(日)  
入場料: 大人 平日£11、週末£13
- 🚶 Battersea Park  
(Overground & National Rail)  
<https://affordableartfair.com>  
※要予約、入場は時間制、マーキー内は一方通行

## 博物館、美術館は後しばらく入場制限付き

6月21日のロックダウン解除ステップ4(すべての規制を解除)が1か月延長され、完全解除の目標は7月19日となった。感染者は増えているが、重症患者、死者数はあまり増えていない。しかし、新しい変異株が出回っており、7月19日の完全解除も予断は許さない状況が続いている。そのためイングラ



ドではもうしばらく解除に向けてのステップ3が継続される。

原則的には5月以降の制限と変わらないが、博物館、美術館等では相変わらず入場制限を設けており、マスクの着用、ソーシャル・ディスタンスを取ることを要求されている。また特別展は前もってチケット

を予約しなければ入れない。チケットは時間制で指定時間に行かないと入場できないこともあるので気を付けたい。入場後は時間制限はないところが多い。各施設により制限は違うので、訪れる前にウェブサイトで確認する必要がある。



## 新型コロナウイルス

# ロックダウン完全解除は7月19日以降!?

### ◆延期されたロックダウン解除デー

すでにテレビや新聞のニュース等でご存知の方がほとんどだと思われるが、6月21日(月)に予定されていたロックダウン解除の行程表の最終段階だったステップ4(すべての規制を解除)が1か月延期された。新しい解除デーは7月19日(月)となったが、これも今の段階では確信が持てない。

英政府の延長の理由はインドで始まったデルタ変異株の蔓延により、感染者が急増しており、このままでは病院のベッド数が再びひっ迫する可能性が大きいからとされている。6月中旬には感染者が約1万人となり心配な状況になった。政府の説明によれば、感染者はワクチン接種を受けていない若者が中心で、重症に陥る可能性は少ないものの、入院して治療を受ける可能性もあり病院のベッドが不足する心配があるという。

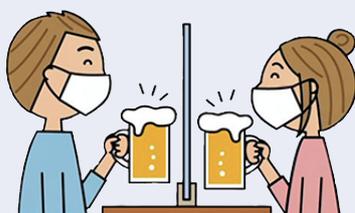
英国のワクチン接種率は先進国の中では優れているが、ワクチンは新しい変異株にも効果があると言われ、1か月の解除延期で、この間に若者にもワクチン接種をするチャンスを増やすことも今回の解除延期の理由に挙げられている。

### ◆レストランやパブは屋内オープン

英国はイングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドでそれぞれ規制が違うが、イングランドは5月17日に施行された解除行程表ステップ3が現在でも適用されている。例外として、結婚式の披露宴の人数会場の大きさにもよるが、30人の規制を超えることも可能になる。また、スポーツ大会や大きなコンサートなどはパイロットスキームとして、観客を入れるイベントも行われるが、入場にはコロナテストの陰性証明が必要となる。現在進行中のサッカーの欧州選手権はこの方法で観客を入れて行われている。

パブやレストランは今までと同じように、屋内での営業が可能だが、店内でのテーブルの間隔を空けること、1テーブル2世帯6人までという6人ルールは解除されていない。

ほとんどのパブやレストランは入店の際に、携帯電話のAppでNHSのQRコードを

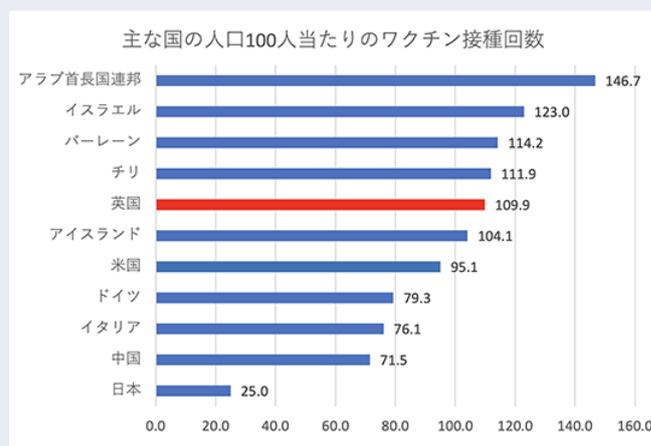


読み取ること、あるいは紙に名前と連絡先を書いて備え付けの箱に入れることを要求している。これは感染者が発見された際にトレース出来るようにするためである。

今回の延期で困窮しているのは劇場やコンサートホール、クラブ等で、完全解禁で観客をフルに入れられるとして準備をしたが、1か月の延期となり財政的に持ちこたえられない施設も出てきそうだ。

ロンドンの地下鉄やバスは乗車の際にマスクの着用を義務付けているが、地下鉄などでは1車両に何人かマスクを着用していない人がいることも多い。ロックダウンが長引き人々はかなりウンザリしているかもしれないが、まだまだ安全な状況ではないので、マスクは着用し、マスクをしていない人のそばには近づかない方が賢明だ。

海外旅行に関しては英国は信号システムを導入しており、グリーン以外の国からの入国には10日間の自主隔離が要求されている。(文・加藤節雄)



6月21日時点のOur World in Dataによる。接種回数が100を超えるのはワクチンを2回接種した人がいるため

### ◆今年の年次ゴルフ大会は中止◆

7月18日(日)に予定されていた本年度の第58回年次ゴルフ大会は、いろいろ準備を進めて来ましたが、ロックダウン解除が7月19日まで延期されたため、止むを得ず中止となりました。



## “Keep Calm” の危機管理

いつまでも暮れない戸外で、がやがやと談笑しながら、時折誰かの気の利いたジョークに大笑いし、ちびちびとピターを、あるいはグイーとラガーを空ける・・・これがこんなに幸せなことだったのか、と感じている人々が多いのではないのでしょうか。

長いコロナとの闘いがまだ終わったわけではないのですが、ウィンドー・ショッピングさえかなわず、鬚も髪も伸びるに任せたり、自分でどうにかしたり、暗い天気の下、家にもった生活が長かったので、少しずつ行程表に基づいて自由を取り戻している感覚は、確かにあります。

一方、日本では、変異株が現れるのは予想されていたとはいえ、以前は日本流の手洗い、マスク、ソーシャル・ディスタンスでカバーできた対策では、手に負えない状況に来ている感じが否めません。

イギリスは日本に比べて、何倍もの人々が亡くなっていることを忘れてはいけないのですが、ことワクチン接種に関しては、イギリスに軍配が上がります。

イギリスは最初不幸でした。チャールズ皇太子、ジョンソン首相など、国のトップが罹患し、どうなるかと危惧しました。が、結局、無事に仕事に復帰したので、その人が言うことを国民が聞くようになったのではないのでしょうか。偶然ですが、身を挺して困難に当たる姿をさらすことになりました。

何十年も前のこと、大学の寮で隣の部屋の学生に何を専攻しているのかと聞くと、“war study” という返事でした。最初理解できなかったのですが、そのような学科が現在も存在し、どこに危機が存在するか、危機的状況の時にどう

組織を動かすか、解決するかなど、そういうことを考える人材を育成していたのだと、今合点がいきます。

ジャレド・ダイヤモンドが「銃・病原菌・鉄」や「文明崩壊」で語っているように、何が文明の興隆、崩壊の要因だったのかが研究され、預言されていました。それで、そのような危機状態に対処するために、予算をつけてワクチン開発を行って準備していたわけです。

また、前の選挙の時に、「全ての家庭にインターネット回線を引く」ということが公約に挙げられていて、その時は「今更なぜ」と思ったのですが、コロナ禍でオンライン授業をすることを迫られると、生徒側のネット環境の重要性がひしひしとわかりました。その問題がすでに何年も前に、政策レベルまで上がっていたのです。

さらに、医療に関して NHS に一元化されていて、個人個人に番号が振られ、登録管理されていたため、統計処理上、年齢枠、優先枠などの設定ができ、スムーズにワクチン接種の順番が決定され、GP からの連絡に答える形で混乱がなかったのでしょうか。日本は色々な健康保険組合が林立し、年齢枠も 65 歳以上とおおざっぱで、本人から電話する形式が多く、混乱していると思われる。自治体によって工夫している所もありますが、国全体としてリーダーシップを発揮して仕組みを構築すべきでしょう。

気が付けば、日本は健康保険組合の多さ、東西日本の電圧の違い、幼稚園と保育園の管轄の違いなど、統合していかないと支障をきたす難しい案件が懸案となっています。国難に遭って、過去の失敗から学び、国の形をどうするか、先を考えていかなければなりません。イギリス人のモットーの “Keep Calm” はただの精神論ではなく、それなりの裏打ちがあったとしみじみ思います。

## メイデンヘッド GC、125 周年記念チャリティー・イベント

日本クラブと縁の深いメイデンヘッド・ゴルフクラブは今年創立 125 周年を迎えるが、6 月 21 日（月）には現キャプテンのアンドリュー氏が朝 4 時 30 分スタートで 125 ホールをプレーして回るというチャリティー・イベントが開かれた。日本クラブゴルフ同好会もこの記念行事に協賛しており、2 番ホールの案内板とスコアカードには日本クラブのロゴも載っている。同好会では当日の参加者に日本酒を楽しんでもらおうと特別スタンドを設置した。



チャリティー・イベントに参加した人たち

## 日本クラブ理事の交代

- ◆ 副会長：佐崎孝教氏より横幕勝範氏へ（ともに三菱UFJ銀行）
- ◆ 診療所運営委員会（副）：柳沢志向氏より代田英展氏へ（ともに大和証券）

## メールアドレス登録を

日本クラブでは会報「びっぐべん」をはじめ各種催し物案内、会員の役に立つ情報等をお知らせメールで配信しています。貴重な情報を逃さないためにもメールアドレス登録をお勧めします。アドレス登録は

[oshirase@nipponclub.co.uk](mailto:oshirase@nipponclub.co.uk)

に名前と会員番号をメールするだけで出来ます。会員であれば、家族を含めて個人個人で登録できます。

## 日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆ 月例会：開催中
- ◆ 会場：Maidenhead Golf Club
- ◆ 問い合わせ：☎ 07956-551363（外山健二）  
[kenjitoyama787@gmail.com](mailto:kenjitoyama787@gmail.com)  
随時入会受付中（申し込みはHPから）

## 日本クラブ・ブリッジ会

- ◆ 例会：毎週木曜日（11:30am 開始）
- ◆ 会場：ヤングチェルシー・ブリッジクラブ  
<http://ycbc.co.uk>
- ◆ 問い合わせ：[holbourne.sachiko@gmail.com](mailto:holbourne.sachiko@gmail.com)  
見学者歓迎

## 日本クラブ・グリーンコーラス

- ◆ 練習日：毎週月曜日（10:15～12:30）
- ◆ 会場：Trinity Church, Golders Green
- ◆ 問い合わせ：  
[londongreenchorus@gmail.com](mailto:londongreenchorus@gmail.com)

## 日本クラブ囲碁会

- ◆ 例会：毎週土曜日（14:00～20:00）
- ◆ 会場：Inn of Court Pub  
地下鉄 Chancery Lane Exit 3より直進2分
- ◆ 問い合わせ：☎ 07956-594040（田中）  
[tanaka@gokichi.org.uk](mailto:tanaka@gokichi.org.uk)

## クラブサロンのご利用について

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大聖堂のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々の店やレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分、ロンドン・ブリッジ駅からは10分の便利な場所にあります。



地図はホームページ（[www.nipponclub.co.uk](http://www.nipponclub.co.uk)）の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

\* 現在、屋内6人ルールにより、C会議室のみ貸し出してあります。講師あるいは責任者の方を含めて6名様までのご利用となりますのでご注意ください。

- Nippon Club  
Ground floor, Europoint Centre  
5-11 Lavington Street, Southwark, London SE1 0NZ  
TEL : 020-7921-9490  
Email : [jimukyoku@nipponclub.co.uk](mailto:jimukyoku@nipponclub.co.uk)

## ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- 整った学習環境
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英会話や英語活動
- 英語検定や漢字検定の実施
- 現地校との交流
- 放課後の楽しい部活動(5年生以上)
- 通学バス利用可



入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

## ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語（日本語）の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約40回
- 校舎はアクトン、プレント、クロイドンの3校舎
- 小・中学部・高等部  
（学習指導要領に準じたカリキュラム）
- 日本語科（日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒を対象に7クラス設置）

## アンケートにご協力ください



日本クラブではクラブが提供するサービスについて、会員の皆様のニーズやご意見を反映させるため、アンケートを実施することになりました。アンケート用のリンクは7月初めにお知らせメールで配信されます。日本クラブのサービス向上のため、ぜひ協力をお願いいたします。

※アンケート回答の締め切りは7月18日（日）です。

## 診療所閉鎖後の診療記録の取り扱い

日本クラブ診療所で保管している患者の診療記録に関して、NHS 関連組織のPCSE（Primary Care Support England）に移管するまでの間、日本クラブ事務局にて保管しております。ご入用の際は上記の日本クラブ事務局まで、お問合せください。